

事前の
チェック

- ①下地に動きがある場合は、十分に固定してください。
- ②下地に応じた適切な下地処理(シーラー等)を行ってください。

■施工手順

1. 養生



- ①床、枠廻りにパテ・接着剤等が付着しないように養生する。

■使用商品 (施工m²数)



2. パテ処理

- ①下地の目地、段差、凹部をパテ処理し、下地を平滑化する。
- ②完全に乾燥・硬化させる。



3. 壁紙貼り

- ①特殊壁紙用接着剤「ダイレクトUP」原液を糊付機にて壁紙裏面に均一に塗布する。
(塗布量の目安:150~180g/m²)
- ②養生袋「カンガルー」内で、壁紙に適したオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。
- ③ジョイント部を重ね切りする際は、下地を切らないよう「PP下敷きテープ」等を使用する。



●ダイレクトUP

商品番号	荷姿	施工m²数の目安
218-301	18kg	100m²/18kg

JIS・F★★★★

※裏打ちがない材料は、向こう糊(相手糊)施工をお勧めします。

■注意事項

- ①事前に壁紙見本帳等に記載の施工方法、注意事項をご確認頂き、試験施工された上で本施工を行ってください。
- ②壁紙の種類や下地によっては、接着しにくい場合がありますのでご注意ください。
- ③使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。
- ④下地に湿気がある場合は、十分に乾燥させてください。
- ⑤下地に汚れ、油分が付着している場合は、落としてから施工してください。
- ⑥施工は5°C以上で行ってください。
- ⑦壁紙施工後、1週間程度は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めてください。